



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ミツバ

コード番号 7280

URL <https://www.mitsuba.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 日野 貞実

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 荻野 晃嗣

(TEL) 0277-52-0113

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	86,368	7.1	4,360	△6.3	4,343	△13.9	3,073	△9.5
2026年3月期第1四半期	80,678	△4.5	4,654	3.9	5,042	11.0	3,394	△0.2

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 6,671百万円(—%) 2026年3月期第1四半期 76百万円(△99.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	62.61	—
2026年3月期第1四半期	69.70	68.76

※2027年3月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、希薄化効果を有していないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	354,688	138,189	35.1
2026年3月期	348,669	133,467	34.4

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 124,554百万円 2026年3月期 119,828百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	165,000	△1.4	8,000	△19.5	8,000	△22.2	5,000	△23.3	100.27
通期	340,000	△2.5	19,000	△20.5	18,500	△22.7	11,500	△2.7	233.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 一 、除外 一社(社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年3月期1Q	46,154,016株	2026年3月期	46,154,016株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	170,483株	2026年3月期	170,400株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2027年3月期1Q	45,983,595株	2026年3月期1Q	45,907,086株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はTDnetで同日開示するとともに、当社ウェブサイトにも掲載しております。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る 1 株当たり配当金の内訳は、以下のとおりです。

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
D種類株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年 3 月期	—	0.00	—	3,900,000.00	3,900,000.00
2027年 3 月期	—				
2027年 3 月期(予想)		0.00	—	3,900,000.00	3,900,000.00

(注) 上記のD種類株式の発行数は200株であります。なお、2026年 7 月31日付けで発行済みD種類株式200株のうち60株を取得・消却済みです。詳細につきましては、2026年 7 月 8 日公表の「D種類株式の一部取得および消却に関するお知らせ」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10
(収益認識関係)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国の関税政策や地政学リスクの高まり、中国経済の減速懸念などにより先行き不透明な状況が継続したものの、全体としては緩やかな回復基調で推移しました。

当社グループが関連する自動車業界においては、中国市場での競争激化や欧米市場の需要停滞がみられた一方、インドやASEAN市場は堅調に推移し、電動化やソフトウェア化への対応が引き続き進展しました。

このような状況の下、当社グループにおいては、中期経営計画（2023年度-2027年度）の4年目がスタート、「成長ポートフォリオへのリソースシフト」のフェイズ2年目に突入し、重点施策である「モビリティ進化への対応」「経営基盤の強化」「財務体質の健全化」を計画達成に向け引き続き推進しております。

当第1四半期連結累計期間の連結業績は、中国エリアを中心とした四輪事業での販売減はあったものの、インドやインドネシアにおける二輪事業が引き続き好調に推移したほか円安による為替影響も加わり、連結売上高は863億68百万円（前年同期比7.1%増）となりました。また、銅をはじめとした材料費高騰の影響を受け、連結営業利益は43億60百万円（前年同期比6.3%減）、連結経常利益は43億43百万円（前年同期比13.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、30億73百万円（前年同期比9.5%減）となりました。

事業の種類別セグメント業績は次のとおりです。

輸送用機器関連事業は、前述のとおり、売上高は812億2百万円（前年同期比7.4%増）となり、セグメント利益は40億55百万円（前年同期比1.2%減）となりました。

情報サービス事業は、水道・エネルギー事業者向けを中心としたインフラ関連システム販売が堅調に推移したものの、前期の地方自治体システム標準化対応需要の反動減により、売上高は48億1百万円（前年同期比6.1%増）となり、セグメント利益は1億48百万円（前年同期比59.1%減）となりました。

その他事業は、主に用品販売事業の売上減により、売上高は12億85百万円（前年同期比17.3%減）となり、セグメント利益は1億25百万円（前年同期比29.6%減）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(資産・負債・純資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産の合計は、3,546億88百万円（前連結会計年度末は3,486億69百万円）となり、60億18百万円増加しました。流動資産は2,286億61百万円となり10億35百万円増加し、固定資産は、1,260億26百万円となり49億82百万円増加しました。

流動資産の増加は、現金及び預金が79億2百万円増加したことが主な要因であり、固定資産の増加は、投資有価証券が38億99百万円増加したことが主な要因です。

当第1四半期連結会計期間末における負債の合計は、2,164億98百万円（前連結会計年度末は2,152億2百万円）となり、12億96百万円増加しました。流動負債は1,319億39百万円となり8億92百万円増加し、固定負債は845億59百万円となり4億3百万円増加しました。

流動負債の増加は賞与引当金が21億19百万円増加した一方、未払法人税等が9億69百万円減少したことが主な要因であり、固定負債の増加は、繰延税金負債が9億35百万円増加したことが主な要因です。

当第1四半期連結会計期間末における純資産の合計は1,381億89百万円（前連結会計年度末は1,334億67百万円）となり、47億22百万円増加しました。これは、その他有価証券評価差額金が17億10百万円、為替換算調整勘定が16億70百万円、それぞれ増加したことが主な要因です。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ70億97百万円増加し1,077億25百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、140億55百万円(前年同期は118億18百万円)となりました。この主な要因は、税金等調整前四半期純利益42億7百万円及び売上債権の減少61億21百万円です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用した資金は、50億6百万円(前年同期は20億78百万円)となりました。この主な要因は、有形固定資産の取得による支出33億86百万円です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動に使用した資金は、28億68百万円(前年同期は28億53百万円)となりました。この主な要因は、配当金(非支配株主への配当金含む)の支払い21億67百万円です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期(2026年4月1日～2027年3月31日)連結業績予想につきましては、2026年5月15日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	103,523	111,425
受取手形、売掛金及び契約資産	51,103	45,756
電子記録債権	991	946
商品及び製品	10,462	10,645
仕掛品	4,931	5,699
原材料及び貯蔵品	41,701	41,581
その他	14,959	12,708
貸倒引当金	△48	△101
流動資産合計	227,625	228,661
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	84,359	85,052
減価償却累計額	△55,851	△56,755
建物及び構築物（純額）	28,508	28,297
機械装置及び運搬具	173,712	176,477
減価償却累計額	△150,031	△151,862
機械装置及び運搬具（純額）	23,681	24,615
工具、器具及び備品	55,595	55,961
減価償却累計額	△51,128	△51,560
工具、器具及び備品（純額）	4,467	4,401
土地	7,572	7,598
リース資産	8,533	8,515
減価償却累計額	△4,754	△4,893
リース資産（純額）	3,778	3,622
建設仮勘定	9,327	9,659
有形固定資産合計	77,335	78,195
無形固定資産		
ソフトウェア	1,078	1,239
ソフトウェア仮勘定	22	30
その他	1,572	1,504
無形固定資産合計	2,673	2,775
投資その他の資産		
投資有価証券	16,164	20,063
長期貸付金	2,502	2,510
繰延税金資産	1,171	1,044
長期前払費用	1,020	1,028
退職給付に係る資産	19,198	19,461
その他	977	947
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	41,034	45,055
固定資産合計	121,043	126,026
資産合計	348,669	354,688

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,555	22,681
電子記録債務	2,704	2,885
短期借入金	73,048	72,857
1年内償還予定の社債	1,000	1,000
未払金及び未払費用	13,664	14,802
未払法人税等	2,925	1,955
賞与引当金	4,799	6,919
役員賞与引当金	30	52
製品保証引当金	1,822	1,671
事業構造改善引当金	466	279
その他の引当金	28	27
その他	7,000	6,807
流動負債合計	131,046	131,939
固定負債		
長期借入金	64,639	64,455
繰延税金負債	9,475	10,410
退職給付に係る負債	3,735	3,777
その他	6,304	5,915
固定負債合計	84,155	84,559
負債合計	215,202	216,498
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	15,003	15,411
利益剰余金	67,017	67,975
自己株式	△124	△124
株主資本合計	86,896	88,261
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,671	4,382
為替換算調整勘定	28,429	30,100
退職給付に係る調整累計額	1,830	1,810
その他の包括利益累計額合計	32,931	36,293
非支配株主持分	13,638	13,634
純資産合計	133,467	138,189
負債純資産合計	348,669	354,688

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	80,678	86,368
売上原価	68,068	73,338
売上総利益	12,609	13,030
販売費及び一般管理費	7,955	8,669
営業利益	4,654	4,360
営業外収益		
受取利息	433	434
受取配当金	257	429
持分法による投資利益	181	281
為替差益	172	174
その他	459	355
営業外収益合計	1,504	1,675
営業外費用		
支払利息	686	843
支払手数料	4	2
その他	425	846
営業外費用合計	1,116	1,692
経常利益	5,042	4,343
特別利益		
固定資産売却益	43	23
その他	2	24
特別利益合計	46	48
特別損失		
固定資産除却損	28	39
事業構造改善費用	30	120
その他	18	24
特別損失合計	77	184
税金等調整前四半期純利益	5,010	4,207
法人税等	1,490	1,086
四半期純利益	3,520	3,120
非支配株主に帰属する四半期純利益	126	47
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,394	3,073

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	3,520	3,120
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	404	1,748
為替換算調整勘定	△3,769	1,832
退職給付に係る調整額	149	△28
持分法適用会社に対する持分相当額	△228	△1
その他の包括利益合計	△3,443	3,550
四半期包括利益	76	6,671
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	116	6,434
非支配株主に係る四半期包括利益	△39	236

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,010	4,207
減価償却費	3,432	3,235
受取利息及び受取配当金	△691	△864
支払利息	686	843
持分法による投資損益 (△は益)	△181	△281
有形固定資産売却損益 (△は益)	△43	△13
売上債権の増減額 (△は増加)	655	6,121
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,350	△106
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,766	△1,293
その他	4,051	3,596
小計	13,336	15,444
利息及び配当金の受取額	659	859
利息の支払額	△409	△409
法人税等の支払額	△1,768	△1,837
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,818	14,055
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,862	△3,386
有形固定資産の売却による収入	206	118
投資有価証券の取得による支出	△9	△1,004
投資有価証券の売却による収入	0	—
貸付けによる支出	△316	△339
貸付金の回収による収入	342	347
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	203	—
その他	△642	△742
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,078	△5,006
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△90	—
長期借入れによる収入	250	—
長期借入金の返済による支出	△1,158	△184
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△1,039	△1,929
非支配株主への配当金の支払額	△274	△238
セール・アンド・リースバックによる収入	51	—
その他	△592	△516
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,853	△2,868
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,499	955
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	5,386	7,136
現金及び現金同等物の期首残高	97,142	100,627
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△38
現金及び現金同等物の四半期末残高	102,528	107,725

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	輸送用機器 関連事業	情報サービス 事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	75,447	4,053	1,177	80,678	—	80,678
セグメント間の内部売上高 又は振替高	127	472	377	977	△977	—
計	75,574	4,526	1,554	81,655	△977	80,678
セグメント利益	4,102	363	178	4,644	9	4,654

(注) 1. セグメント利益の調整額9百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	輸送用機器 関連事業	情報サービス 事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	81,035	4,256	1,076	86,368	—	86,368
セグメント間の内部売上高 又は振替高	167	545	209	921	△921	—
計	81,202	4,801	1,285	87,290	△921	86,368
セグメント利益	4,055	148	125	4,329	31	4,360

(注) 1. セグメント利益の調整額31百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント			合計
	輸送用機器 関連事業	情報サービス 事業	その他事業	
日本	20,535	4,053	1,177	25,766
米州	22,142	—	—	22,142
欧州	5,704	—	—	5,704
アジア	19,460	—	—	19,460
中国	7,604	—	—	7,604
顧客との契約から生じる収益	75,447	4,053	1,177	80,678
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	75,447	4,053	1,177	80,678

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント			合計
	輸送用機器 関連事業	情報サービス 事業	その他事業	
日本	23,330	4,256	1,076	28,663
米州	24,081	—	—	24,081
欧州	5,888	—	—	5,888
アジア	22,430	—	—	22,430
中国	5,304	—	—	5,304
顧客との契約から生じる収益	81,035	4,256	1,076	86,368
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	81,035	4,256	1,076	86,368

(重要な後発事象)

当社及び中部電力株式会社が2026年5月15日から実施しておりました株式会社両毛システムズ(以下「対象者」)の普通株式に対する公開買付け(以下「本公開買付け」)が、2026年7月8日をもって終了いたしました。

また、本公開買付けの結果、対象者の主要株主に異動が発生いたしました。詳細については、2026年7月9日公表の「株式会社両毛システムズ株式(証券コード: 9691)に対する公開買付けの結果に関するお知らせ」をご参照ください。